

1 日目 「飛行機を 降りたらすぐに 初雪だ」 木戸優花ちゃん作(松前小6年) 」

飛行機を乗り継いで、待ちに待った北海道へ。まつまえ町の友達と5カ月ぶりの再会に、みんな笑顔いっぱいです。

▶函館空港で5カ月ぶりの再会



山極宙輝くん
松前小6年

久しぶりに会ったまつまえ町のみんなと話すことができて、とても楽しかったです。また、はこだて山の景色はきれいで、心が気持ちよくなりました。

▶金森赤レンガ倉庫で観光



木下真那ちゃん
北伊予小6年

北海道はとても寒くて、雪はサラサラしていました。心に残ったことは、金森赤レンガ倉庫がきれいだったことです。おみやげも買えました。

▶ロープウェイで函館山へ



木戸優花ちゃん
松前小6年

飛行機を降りてすぐ、たくさん雪が積もっていたので、びっくりしました。まさき町ではなかなか見られない雪を見ることができてよかったです。

2 日目 「雪のなか スキーでころぶ でも楽しい」 住田花音ちゃん作(岡田小6年) 」

みんなが心待ちにしていたスキー体験からスタートした2日目。ふかふかの雪の上で、スキーを満喫です。

▶スキー体験



安藤佳乃ちゃん
松前小6年

今日初めてスキーをして、最初はこわかったけれど、だんだん慣れてきたのでうれしかったです。すごく貴重な体験でした。



▶松前漬け作り体験



するめを切って、昆布と一緒にかき混ぜて…。3日ほど漬けたらできあがり。



池内麻亜子ちゃん
北伊予小6年

松前漬けは、今まで思っていた漬けものとちがっていました。コツをつかんで、よくできたと思います。スキーもして、2日目は一番楽しかったです。

▶海の幸を堪能



夕食には、大きなあわびも！海の幸を満喫しました。



住田花音ちゃん
岡田小6年

やっと、まつまえ町に来られたので、ワクワクしました。あわびも初めて食べることができました。スキーも楽しくできてよかったです。

3 日目 「3日間 この思い出は 宝物」 池内麻亜子ちゃん作(北伊予小6年) 」

北海道最後の日。あっという間の3日間。お別れはさみしいけれど、たくさんの思い出ができました。

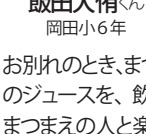
▶松前町役場訪問・町内観光



塩梅史也くん
北伊予小6年

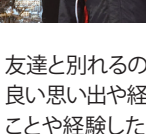
まつまえ町を見学して、まつまえ町の歴史を知ることができました。でも、最後の日だったので、とてもさみしかったです。

▶お別れ・3日間を振り返って



飯田大侑くん
岡田小6年

お別れのとき、まつまえ町の子が「ソフトカツゲン」のジュースを、飲まずにプレゼントしてくれました。まつまえの人と楽しくすごせたので、とてもよかったです。この3日間、とてもいい交流になりました。



渡邊佳亮くん
松前小6年

友達と別れるのはさみしかったけれど、とても良い思い出や経験ができました。ここで学んだことや経験したことをいかし、これからもがんばりたいです。



愛媛から北海道まつまえ町へ 冬の北国で深まった友情

まつまえ・まさき姉妹都市ふれあい交流事業



西岡美敦ちゃん
岡田小6年

飛行機から北海道を見て、とてもおどろきました。なぜなら、どこを見渡しても一面真っ白だったからです。とてもワクワクしました。

本町と北海道松前(まつまえ)町は、平成2年11月2日、姉妹都市提携を結びました。以来、人や物産の交流などを続け友好を深めています。その一環として、本年度もふれあい交流事業を行い、26年7月28日から30日まで、まつまえ町から子どもたちが、まさき町へやってきました。まさき町の子どもたちは、松山城見学や砥部焼の絵付けなど愛媛ならではの体験で、まつまえ町の皆さんをもてなしました。

そして同年12月27日から29日、今度はまさき町の子どもがまつまえ町を訪問。スキーや松前漬け作り体験などを通して、まさき町では体験できない北国の冬の楽しさや厳しさ、文化に触れました。交流を通じて、まつまえ町の子どもたちとの友情も深められたことで、まさき町の子どもたちの思い出は、一層かたがえのないものとなりました。今後も、1500キロの距離を超え、友情は続いていくことでしょう。



東京を経由して、1500キロ離れたまつまえ町へ